

創業の志を受け継ぐ

20 株式会社キミカ

22 株式会社アバンティ

24 シヤボン玉石けん株式会社

26 静岡県立大学教授 落合康裕

英語の「succeed」には、「成功する、達成する」という意味のほかに「後を継ぐ、後に続く」という意味があるのをご存じでしょうか。関連を調べてみると、「後を継ぐ、後に続く」ことが続けば、失敗と成功を繰り返しながらもやがては成功・達成する、という意味が込められているようです。

つまり「後継者」とは、創業者や先代の志を達成するために「後に続く者」と捉えることができます。

一方、日本の中小企業における事業承継の現状に目を転じてみると、経営者の高齢化が進む中、社会課題化している状態です。下図は、休廃業・解散件数と、日本の企業経営者の平均年齢の推移について見たものです。二〇二一年の休廃業・解散件数は四万四三七七件で、二〇年、一八年に次ぐ高水準でした。

経営者の平均年齢も上昇傾向にあり、休廃業・解散件数増加の背景には経営者の高齢化が一因にあると考えられています。日本経済の大部分を占める中小企業数がこのまま減少していけば、日本経済全体も縮小していく恐れがあり、正念場を迎えていると言っても過言ではありません。

本企画では、先代の打ち立てた志を後継者たちがどのように受け継いでいるのか、その思いを聞くことで、激変の時代を生き抜くヒントを探るとともに、識者のインタビューで今後ますます必要となる事業承継成功のカギを紐解きます。

取材・文 山口雅之

経営者の平均年齢は上昇傾向。

休廃業・解散件数増加の背景には高齢化が一因にあると考えられる。



休廃業・解散件数と経営者平均年齢の推移

出所：(株)東京商工リサーチ「2021年『休廃業・解散企業』動向調査」「全国社長の年齢調査」
注) 経営者の平均年齢は2020年まで集計している。

やまぐち・まさゆき 1961年生まれ。映像台本や単行本の執筆を中心に活動を続けている。